

## オンリーワンのサービス 「何でも頼れる」会社に

株式会社 立業社  
代表取締役社長

島倉 憲治 氏



電所や支店、本店では情報システム部、企画室、監査役室、技術研究所も経験。立業社が情報システムの開発経験者を探していて、私は平成9年に立業社へ出向し、情報システムセンター本部長に就きました。その後、総務部長として社内外の対応に当たっていましたが、2代目の橋本社長が急逝される直前に後を託され、社長になりました。

### —デジタル処理へ転換—

オンリーワンのサービスで、「何でもコピー」から「何でも頼れる」会社に変革されてきました。

お客様から注文があったら「できないと言うな」と社員に言っています。その場で判断できなくても、持ち帰って検討する。他社ができないことをしていくことで新しい商品、サービスが提供できます。

業界全体を見ると、平成9年には750社が全国大の組合に加盟していましたが、現在は約270社。私が社長に就任した頃はすでにコピー機が普及し、パソコンも進歩して書類が電子配布されるようになっていました。コピー業界が厳しい状況に陥るのは目に見えていたので、デジタルデータ処理サービスへ業種転換を目指しました。幸い、電子ファイリングの仕事は増えています。

各種事業を展開されていますが、売上げの構成は。

以前はコピー業務が主体でしたが、今は機器の販売・メンテナンスが主流になりました。キヤノンマーケティングジャパンの代理店としては県下で初めて「ゴールド店」に昇格しました。アフターサービスを重視し、連絡をもらったから30分以内に到着する体制を整えています。お客様第一主義で、「何

でも頼れる立業社」を合い言葉に、満足いただけるサービスの提供を心掛けています。

また、取扱商品の拡大を目指して、看板や展示会のパネルなどに使うサインボードの販売にも力を入れています。大きなものになると幅120cm×長さ20mの1枚フィルムに巨大写真やメッセージを出力できます。雨に濡れても、日光に当たっても色あせない特殊なフィルムで、これをLEDの電飾看板等に取り付け、営業展開しています。使用電力量を節約できると、LEDは省エネでかつ長寿命というメリットがあります。富山空港には8枚のLED大型サインディスプレイを納入しています。高度な情報処理などに対応すると、なると人材育成がカギになります。

社員教育が一番大事です。社員の平均年齢は40歳前後で、デジタル処理に強い人ばかりではありません。関連機関が実施する教育を積極的に受けさせています。さらに、コンピューター関係は全社員を対象に、メーカーや外部の訓練センターでの受講を義務づけています。資格取得を勧め、取得した資格に応じて手当や祝い金をつけています。

### —新社屋はエコビル—

昨年9月に本社ビルを新築されました。環境に配慮したエコビルだ

### — 略 歴 —

1942(昭和17)年5月生まれ。高岡市福岡町出身。富山大工学部卒業後、北陸電力入社。技術研究所から、1997年立業社へ入社。情報システムセンター本部長、総務部長、取締役から、2004年現職。富山県情報複写産業協同組合理事長。



自然採光を活用し、照度を自動調整するLED照明のオフィス

そうですね。

これからの時代は環境に良いものでないといけないと考え、地域でナンバーワンのエコビルを目指しました。情報システムセンターがあった現在地に、新桜町にあった本社と富山支店を集結しました。屋上を緑化し、全館LED照明を採用、蛍光灯を使った場合に比べて使用電力量の大幅な削減になっています。

また、企業は地域社会への還元が必要であるとの思いから、4階のホールは災害時には地域の皆さんに一時避難所として開放します。市の災害時等協力事業所にも登録しました。建物は建築基準法の1.5倍の耐震性を確保し、浸水防止対策として防潮板を設置しています。また、小型の非常用発電機も備えています。

### —地域に貢献、防災対応も—

大震災の前に理想的なオフィスを構えられたのは先見の明がありますね。エコビルのメリットは。

一つはコストダウンです。窓やライトコート(吹き抜けスペース)からの自然採光を活用し、トイレや給湯室はセンサーで自動点消灯します。消費電力の少ないLED照明器具を全館に採用し、屋上と西日対策も兼ねて壁面にも太陽光発電を採用しています。

一番の省エネはエレベーターを

使わないこと。必要最小限に、お客様用の1台を入口近くに設置し、社員の移動は中央吹き抜けの階段を利用します。また、井水を利用するために井水槽を設けて夏の冷房に全面的に活用したり、トイレなどの雑排水としても活用しています。一般の事務所ビルに比べてCO<sub>2</sub>削減率は50%以上。CASBEE(建築物総合環境性評価システム)最高のSランクを北陸で初めて取得できました。

環境対応として電気自動車も2台導入し、営業の女性が使用しています。今夏は一部門においてサマータイムを導入し、朝7時出社、午後3時退社を実施しました。今後はどのような事業展開をお考えですか。

画像・デジタルデータ情報処理と、OA機器の販売・メンテナンスの2本柱があり、現在、もう1本を模索中です。

座右の銘は。

「因果応報」です。前世があったら我々がここにある。間違ったことをすれば後世に悔いを残す。巡り回っていることを常に思います。創業65年の歴史を誇りとして、今後もより一層お客様に愛される企業であり続けるために、常に前進していきたいと考えています。

### 会社概要

株式会社 立業社

創 業：1946年6月  
所 在 地：富山市黒崎125  
資 本 金：3,300万円  
事業内容：デジタル情報処理、各種複写サービス、OA機器ソフト販売  
従業員数：63人(2011年5月現在)  
売 上 高：約10億円(2011年5月期)  
関連会社：(株)立業社・ビジネス・マシンズ  
(株)立業社・アイディオー  
U R L：http://www.rgsg.jp/